



不安の先にあるもの

校長 藤森克彦

立春が過ぎ、日に日に春の気配が感じられるようになりました。校庭の隅の花壇に植えたヒアシンズが、春をアピールするかのように次々と咲き始めています。日差しも確実に春に向かっていくようで、校庭で元気に遊んでいる子どもたちの姿を見ると、一層あたたかな気持ちになります。

さて、6年生にとっては、残すところ登校日が18日となりました。この2年間を振り返ると、新型コロナウイルスの影響で高学年としての活躍を発揮する機会も十分とは言えず、我慢を強いられたことも多々あったのではと思います。特に例年5年生と6年生で行っていた日光の宿泊学習ですが、5年生の林間学園は中止となり、6年生の1学期に予定した移動教室も行かれませんでした。さらに、予定を2学期にずらし1泊でもと臨みましたが、新型コロナウイルスの影響は避けられませんでした。そして、宿泊ではなく感染対策を十分した上で日帰りで行かれないかと考え、今週3日に「日光日帰り学習」として実施することとしました。6年生にはいい思い出をつくってほしいと願うばかりです。

ところで、6年生は門出を迎える今、中学校進学への期待と希望を膨らませていることと思います。一方で中学生になることへの不安や心配などが入り混じった複雑な気持ちもあるのではないのでしょうか。そんな思いを表した一冊が思い浮かびました。それは、動物を主人公とする絵本や物語を書き続けてきたオランダの作家トーン・テヘレンの著書『ハリネズミの願い』です。

この物語の主人公は、自分に自信のない臆病で孤独なハリネズミです。みんなに遊びに来てもらおうと、ゾウやカメ、モグラたちのことを考えながら手紙を書きました。「親愛なるどうぶつたちへ ぼくの家にあそびに来よう、キミたちみんなを招待します」と。しかし、そう書いてはみたものの、誰かが来ると思うだけで不安になり、「でも、だれも来なくてもだいじょうぶです」と付け足してしまうのです。しかも、結局その手紙は出さないことにしてそのまま引き出しの中へ。そのあと、ハリネズミの中で起こる想像上の訪問が、物語の大半のページを割いて次々と語られていきます。

ハリネズミは、自分の尖ったハリがみんなに嫌われるのではないかとコンプレックスを抱く一方、ハリこそが自分という存在の根源であり誇りでもあると感じています。ハリが比喩するものは、誰かを傷つける自分の性格なのか、あるいは、誰からも傷つけられたくないという自己防衛の姿勢なのか。こうした不安や孤独は、子どもから大人に近づく過程で誰にでもあることなのかもしれません。

3月に卒業していく6年生は、中学校という新天地に飛び込んでいきます。当然、周囲の環境は変わります。そこで、常套的に「友達をたくさんつくりましょう」と言われても、本当に友達はできるのか、自分を理解してもらえないのではないかと、お互いの話題はかみ合うのだろうかなど心配はつきないことでしょう。

この物語の最後ですが、ハリネズミは「やっとわかった。ぼくは誰にも訪ねてきてほしくないんだ」と最初に書いた招待状を自ら破いてしまいます。そしてもう誰も邪魔しにくることはないだろうと思っていたその時です。「なんとなく、きみが喜ぶかもしれないと思って」とリスがふらっと訪ねてきたのです。理由は、なんとなく、自然で、さりげないものでした。特別何もしなくても、お互いがあるのままでいながら、心地よい時間が過ぎていきました。そして「また会おうね」と。ハリネズミは自分が知るもっとも素敵なお話を胸に、安心して長い冬眠に入っていました。

6年生の皆さん、大井第一小学校の6年間で身に付けた力を信じて、自分らしく歩み出して行ってください。応援しています。

今年度を振り返って ～成長した自分～

<1年>

- きゅうしょくをあまりたべられなかったけれども、「がんばらないと」とおもってたくさんたべるようにしました。いまは、ぜんぶたべられるようになりました。これからもものこさないでたべたいです。
(1年梅組)
- さいしょは、たんなわがでできなかったけれど、だんだんたんなわができるようになってきました。うれしくて、中休みやひる休みにれんしゅうしたらもっとたんなわがすきになりました。
(1年月組)

<2年>

- わたしは、しせいをいしきました。しせいをよくすると、字がきれいになるので、この2年間ずっとしせいをいしきました。そして、友だちに「字がきれいだね」とよく言ってもらえて、うれしかったです。
(2年松組)
- ぼくは、毎日学校に来るとき、あいさつができるようになりました。あいさつは大事で、できるといいと思いました。これからも毎日あいさつをします。
(2年月組)

<3年>

- ぼくは算数が苦手でした。だけど先生がせなかをおしてこう言ってくれました。「大丈夫。わたしが教えるかぎり、あなたは算数がうまくなります。」ぼくは必死に算数の学習をするようになりました。そして算数が好きになりました。
(3年竹組)
- 私は図工の時間に友だちの作品を見て、どこがいいのかを一人一人にふせんに書いて伝えることができました。三年生になって、具体的に書けるようになったことが成長だと思います。体育のとび箱の時間にも友達に具体的にアドバイスできました。
(3年月組)

<4年>

- ぼくは1年間の中で気づかいが成長したと思いました。特にフレンドまつりで班のリーダーとして他の学年の友達を気づかいながら行動できたときにそう感じました。5年生になったら次はお店をやる立場になるので、全員が楽しめる遊びを考えてみんなを楽しませたいです。
(4年松組)
- 私は今まで自分から学年集会の実行委員になろうとする勇気がなかったけれど、3学期は立候補することができました。実行委員に立候補してみんなが楽しめるように活動できたことが成長したなとうれしく思っています。
(4年月組)

<5年>

- ぼくは、今年度、仲間と協力する力をつけられたと思います。なぜなら、体育のバスケットボールや、展示会のローラーもみんなと協力したことによって、すごく良くできたからです。
(5年梅組)
- 私が今年度成長したと思う点は「考える力」です。学級で議論をしたときに自分と違う意見を聞くことで楽しいと感じ、深く考えることができたからです。これからも友達の意見をよく聞き、考えを深めていきたいです。
(5年月組)

<6年>

- 友達と積極的にコミュニケーションをとり交友を深めたことと、授業中理解に努め、ノートを工夫してまとめることができたことです。
(6年松組)
- 様々なことをがんばりました。特にがんばったことは、フレンドまつりです。フレンドまつりでは、一から自分たちで作りと、たくさんの方が楽しんでくれました。だからがんばってよかったと思いました。
(6年竹組)
- 1年間6年生としてフレンドタイムの遊びの企画などをしてきて、周りを引っ張っていく力が前よりもつきました。また、周りに流されずに自分の意見をしっかりと主張できるようになりました。
(6年梅組)
- 身の回りの人と本当に協力できるようにできるようになったことです。一人で考えるのではなく、みんなに意見を求めいっしょに考えることができるようになりました。
(6年月組)

【令和4年度の主な行事予定】

品川区立大井第一小学校

【1学期】	【2学期】	【3学期】
<p><4月> 6日(水) 始業式・入学式 7日(木) 給食始 8日(金) 保護者会(3・4) 11日(月) 保護者会(1・2) 12日(火) 保護者会(5・6) 16日(土) 土曜授業(参観なし) 21日(木)～26日(火)、 28日(木) 家庭訪問(土日は除く)</p>	<p><9月> 1日(木) 始業式 2日(金) 給食始 6日(火) 保護者会 (1・3・5) 8日(木) 保護者会 (2・4・6) 9日(金) 水泳指導終</p>	<p><1月> 10日(火) 始業式 11日(水) 給食始 17日(火) 保護者会 (1・3・5) 19日(木) 保護者会 (2・4) 21日(土) 市民科授業地区公開講座</p>
<p><5月> 15日(日) 開校記念日 21日(土) 土曜授業 (引き渡し訓練) 25日(水)～27日(金) 移動教室(6)</p>	<p><10月> 1日(土) 都民の日(休み) 8日(土) 大一体育祭 (午前開催のため振替休みなし)</p>	<p><2月> 18日(土) 土曜授業(参観あり)</p>
<p><6月> 9日(木) 体力調査① 10日(金) 体力調査② 18日(土) 学校公開 20日(月) 水泳指導始</p>	<p><11月> 19日(土) 学習発表会 (保護者鑑賞日) 21日(月) 振替休み 24日(木)～30日(水) 個人面談(土日は除く)</p>	<p><3月> 22日(水) 給食終 23日(木) 卒業式 24日(金) 修了式(1～5)</p>
<p><7月> 5日(火) 保護者会 (1・3・5) 7日(木) 保護者会 (2・4・6) 19日(火) 給食終了 20日(水) 終業式</p>	<p><12月> 3日(土) 学校公開 16日(金) フレンドまつり 20日(火) 保護者会(6) 22日(木) 給食終 23日(金) 終業式</p>	
<p><8月> 23日(火)～24日(水) 林間学園(5)</p>		

※変更については、順次お知らせします。



年間重点生活目標「大一 ABC を身に付けよう」

今月の生活目標

生活のめあて	大一ABCをコンプリートしましょう
保健のめあて	手洗いとうがいをしましょう
給食のめあて	1年間の給食を振り返りましょう



3月の行事予定

※今月は予告なしの避難訓練を実施します。

日付	曜	主な行事	日付	曜	主な行事
1	火	放送朝会	18	金	音楽朝会
2	水	校旗引継ぎ式	19	土	
3	木	日帰り日光移動教室(6年)	20	日	
4	金		21	月	春分の日
5	土	安全指導 土曜授業日(参観なし)	22	火	卒業式予行(5・6年)
6	日		23	水	給食終 卒業式前日準備(5年)
7	月		24	木	卒業式(6年のみ登校)
8	火	放送朝会	25	金	修了式午前授業
9	水	体育朝会(2・3・5年)	26	土	春季休業日始
10	木	体育朝会(1・4・6年) 卒業の集い(6年)	27	日	
11	金	児童集会	28	月	
12	土		29	火	
13	日		30	水	
14	月	補習教室①	31	木	
15	火	放送朝会 補習教室②	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 4月5日(火) 新年度入学式準備(新6年) 予定 4月6日(水) 始業式・入学式 </div>		
16	水				
17	木	補習教室③			

「ルーコラム」 「かかわる・創る」

算数専科 武田 慶帆

ほんの少し前に新年を迎え、志新たに始まった3学期ですが、あっという間に3月となりました。3月というと別れの季節。6年生は卒業に向けて、学習や小学校生活が全て「まとめ」となります。1~5年生はこの1年間の多くの学びを「振り返る」時間になります。

ではどうして、「まとめ」や「振り返り」が必要なのでしょう。私は、4月から始まる新たな生活に向けて明確な目標をもつために必要であるのだと思っています。様々な人とかかわり、創り上げてきた経験をまとめたり振り返ったりすることにより、新たに迎える1年や自分の成長に期待を膨らませることができるのではないのでしょうか。

この1年間で積み上げてきた努力、経験は必ず確かな力となって表れてくるでしょう。ぜひこの3月は、別れの季節だけではなく、新たな1年での新たな「かかわる・創る」ことへ向けた、目標と出会う季節にしてほしいと願っています。

「よさ」を感じて広げよう

生活指導部 福本 千絵

1年間の締めくくりである3月は「大一 ABC コンプリート」が目標になっています。「A 当たり前のことをBばかりしないでCちゃんとやる」。そして、その先を目指して「D だれもが安心して生活できる学校」に…。こんなことを私は1年前、学校だよりに書きました。

この1年間を振り返ってどうだったでしょうか。

私は限りなくDに近付いたと思っています。目を合わせて自分から挨拶ができる、休み時間、予鈴が鳴ると駆け足で教室に向かう、話を最後まで聞ける、廊下を無言で歩ける…ほとんどの子ができていたからです。

元気に「おはようございます」と挨拶をする声に続いて、周りにいる子どもたちも声を出し始めます。休み時間の戻りも廊下の歩行も、きちんとできている人を見て、その姿に続いて行動する子が多いことに気がきます。「よさ」は広がっていきます。子どもたちがきまりを守る「よさ」を感じ、その「よさ」を広げ続けることができれば、1年後には「D だれもが安心して生活できる E 一流の学校」になることでしょう。大一小の子どもたちが「よさ」を感じるアンテナを高くして、「大一ABC コンプリート」を広げていくことを楽しみにしています。